

鎌倉地区産業廃棄物対策協議会

かいほう

NO.33



東慶寺（臨済宗円覚寺派。「縁切り寺」「駆け込み寺」の名で広く知られました。）

目次

○巻頭言.....	1	○企業紹介.....	6
○神奈川県からのお知らせ.....	2	○事業報告.....	6~7
○鎌倉市からのお知らせ.....	3	○編集後記.....	7
○研修見学会報告.....	4~5		

巻頭言

「一年を振り返って」



鎌倉地区産業廃棄物対策協議会

会長 加藤 政 裕

(中外製薬(株) 鎌倉研究所 研究業務推進部 副部長)

会員の皆様におかれましては、平素より協会の活動に対して格別のご支援、ご協力を賜り改めて厚く御礼申し上げます。

29年度を振り返りますと、鉄鋼・自動車業界のデータ改ざん、建築・鉄道業界の談合など、企業コンプライアンスに関わる衝撃的な事件がありましたが、その中で皆様もほっとする話題として上野動物園のパンダの誕生がご記憶にあると思います。

また29年度の当協議会の活動である研修見学会は、積水ハウス様エコ・ファーストパークを訪問しました。積水ハウス様は「施工現場のゼロミッション（リサイクル率100%）」をH29年から達成、そのゼロミッション達成の原動力である「資源の泉」を見学させていただきました。今後もこのような機会を通じて数多くの情報を会員様に提供できるように取り組んでいきます。

廃棄物リサイクル率に関して深堀しますと、神奈川県的一般廃棄物リサイクル率は25.2%で全国都道府県5位と高い順位ですが、過去5年間において、一般廃棄物リサイクル率は24～25%で横ばい、産業廃棄物リサイクル率は41～45%で横ばい状態が続いています。県では今後5年間で「食品ロスの削減」と「廃プラスチックの燃料化（RPF化）」を推進する計画です。

一方、我々会員企業が事業を行い、また当協議会が関係する鎌倉市は、一般廃棄物リサイクル率48.7%で全国市町村3位と高順位の上、さらに削減に向けて展開しています。

飲食業協会と協力し、お客様に食べきりを呼びかける「MOTTAINAI」のポスターで食品ロスの抑制。事業者向けに「生ごみ処理機購入補助金制度」を行っています。

当協議会も鎌倉市と連携してリサイクル率向上に取り組んでいきたいと思っております。引き続き廃棄物の抑制とリサイクル率向上にご協力をお願いします。

最後になりますが、会員企業各社様のますますのご発展を祈念申し上げ、会誌の挨拶とさせていただきます。

神奈川県からのお知らせ

高濃度PCB廃棄物、使用製品の 処理期限が迫っています！！

1. JESCOへの登録はお済みでしょうか？

高濃度PCB廃棄物の処理はJESCO（中間貯蔵・環境安全事業株式会社）で行っています。神奈川県の処理期限は平成34年3月31日となっていますが、この処理期限は使用をやめた高濃度PCB廃棄物だけでなく、使用中の高濃度PCB使用製品に対しても適用されます。

なお、処理を依頼するために、JESCOへの機器登録が必要になりますのでご注意ください。（使用中の高濃度PCB使用製品も機器登録できます。）

この機会に貴社の高濃度PCB廃棄物・使用製品の登録状況をご確認ください。

<処分までのフロー>

高濃度PCB廃棄物（使用製品）の発見 → JESCOへの機器登録

→ JESCOとの処分契約※

※処分契約には時間が掛かりますので、それまでは保管をお願いします。

JESCOのホームページ (<http://www.jesconet.co.jp/>)

2. 蛍光灯安定器の高濃度PCB含有の有無は確認しましたか？



カバーを外すと



これが蛍光灯安定器

(注：写真は一例です。写真の安定器にはPCBは含まれていません。)

蛍光灯安定器にも高濃度PCBが含まれている可能性があります。トランスやコンデンサと異なり電気工作物に当たらないことから、電気主任技術者による点検が行われず、高濃度PCBを含む安定器の発見が遅れるケースが見られます。

貴社の電気室等に設置されているトランスやコンデンサだけでなく、事務所等に設置されている蛍光灯安定器にも高濃度PCB使用製品が含まれていないか、今一度ご確認をお願いします。

【安定器の確認に関する問合せ先】

神奈川県電気工事工業組合藤沢地区本部 0466-83-5091

★本記事の内容全般に関する 問合せ先

神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター 環境部環境課 046-823-0414 (直通)

鎌倉市からのお知らせ

鎌倉市環境部ごみ減量対策課

■事業系燃やすごみの処理手数料改定について

平成30年1月1日から本市のごみ処理施設に搬入される事業系一般廃棄物（燃やすごみ）の処理手数料をこれまでの10kgにつき210円から250円に改定しました。事業者の皆様にご負担をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

※併せて市が処分する産業廃棄物（少量のカンナくず等）の処分費用を10kgにつき250円に改定しました。

※植木剪定材の一般廃棄物処理手数料は（10kgにつき130円）は変更ありません。

■事業系ごみの展開検査について

鎌倉市では、市のごみ処理施設に搬入される事業系燃やすごみの展開検査を行っています。混入ごみを搬入した場合は、ごみをお持ち帰りいただき、きちんと分別して頂きます。燃やすごみに紙類や産業廃棄物（プラスチック、金属等）が混入しないよう、ごみの分別にご協力をお願いします。

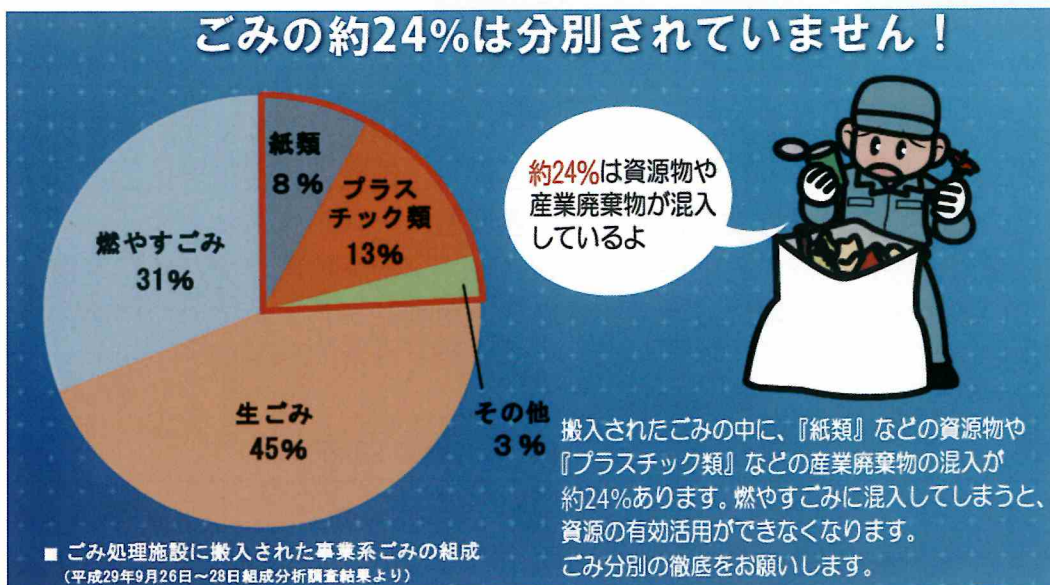
■事業系組成調査について

平成29年9月26日から28日までの3日間、本市のごみ処理施設に搬入された事業系ごみの組成調査を実施しました。

燃やすごみに紙類等の資源物やプラスチック類の産業廃棄物が約24%混入していました。

プラスチック類の品目としては、ビニールや容器類が多く混入されています。また、紙類の品目としては、シュレッダー、ちらしや包装紙等が多く混入されています。紙類は資源化できる品目であり、プラスチック類は産業廃棄物となります。

引き続き、事業系ごみの分別および減量にご協力をお願いいたします。



研修見学会報告

積水ハウス エコ・ファースト パーク 研修見学会

■研修日 平成30年2月9日（金）

■参加者 11名

■共 催 鎌倉商工会議所 工業部会

今回は、積水ハウス エコ・ファースト パーク（茨城県古河市北利根8）を見学しました。

見学当日は天候にも恵まれ、ゼロエミッションの拠点である「資源の泉」や環境技術実証実験住宅などを体験し、大変貴重な機会となりました。

積水ハウス エコ・ファースト パークとは2008年に業界で初めて「エコ・ファースト企業」に認定された積水ハウスの環境活動の歴史の中で、象徴的なモデル施設を結集して開設された住まいと環境を広く学ぶための一般公開施設です。

最初に見学したのは青い建物が特徴的な「資源の泉」です。関東近郊では日々60台～70台のトラックが回収に動いており、定期回収計画を作成して配車するなど回収効率を上げるために様々な工夫がされているとのことでした。

工場に入ると大きな分別表が掲示されていて、新築施工現場では廃棄物を27種類に分別していると説明して頂きました。その分別を実現するために、現場で作業する職人さんたちには職種別・工程別に40ページ程度の分別案内を渡しています。

場内では、搬入されてきた廃棄物のQRラベルの読込と重量測定によるトレーサビリティの確保をまず行い、手選別や機械選別によりさらに80品目に分別されます。破碎・減容など加工を経てその後自社または業者にて100%リサイクルをしてゼロエミッションを達成していると案内していただきました。

工場には現場の職人さんも研修に来るようで、実際の分別作業を目の当たりにすることで廃棄物を綺麗に捨てるようになっていたり、現場でここまで分別できると提案



してくれたりと様々な反響があったそうです。

また、工場内には「森の教室」といった大きな黒板に机や椅子のある学習スペースもあり、リサイクルのプロセスを身近に感じられるユニークな装置があるなど、大人も子供も楽しく学べる小さな学校がありました。

続いて見学した実証実験住宅には、まちなかでも光や風を感じながら、自然と調和した暮らしを楽しむ「風の家」や、先進のネットワークでつながる懐かしく快適な暮らし「木の家」、エネルギーや健康に不安なくいつまでも快適に暮らす家「あしたの家」がありました。どの家も地球温暖化を暮らしから解決するために最先端のエネルギー環境技術を駆使しており、「住まいから社会を変える」積水ハウスの想いを強く感じることができる施設でした。

最後に積水ハウスが進める「5本の樹」計画のモデルガーデン「生きものの庭」を案内していただきました。「3本は鳥のために、2本は蝶のために、日本の在来樹種を」をスローガンに里山の仕組みにならった庭づくりをすることで、生態系ネットワークの復活・生物多様性の保全を目指しています。樹種によっては20種の生きものしか利用しない外来種がある一方で、クヌギなどの在来種は300種以上の生きものが利用すると説明を受け驚きました。人と自然の共生について学ぶことができました。2001年から2013年までに植栽した樹木は累計1,000万本を達成したそうです。

今回お世話になりました積水ハウス エコ・ファースト パークの皆様、バスの運転手様、鎌倉商工会議所工業部会様、このような素晴らしい機会をありがとうございました。

(株) 佐久間商事 佐久間 光



企業紹介



ゼロエミッションをお手伝いします。

【業務内容】

- ・鎌倉市一般廃棄物収集運搬
- ・産業・建設廃棄物収集運搬
- ・特別管理産業廃棄物収集運搬
- ・各種リサイクル事業



★上記事業に関する企画・提案・コンサルティング業

株式会社 佐久間商事

詳細はホームページをご覧ください。

<http://sakuma.s@kamakuragomi-sakuma.com>

廃棄物処理を通じひとつのサービス業としてお客様の笑顔を追及している会社です。

事業報告

平成29年4月12日（水）

◎収支決算監査

会 場 菱栄テクニカ(株)・(株)中川電機製作所（事務局持ち回りにて）

平成29年4月13日（木）

◎正副会長会議（午後3時30分～）

◎理事会（午後4時～）

会 場 鎌倉商工会議所

平成29年4月24日（月）

◎産業廃棄物管理票等状況報告の提出について（県環境農政局より依頼）会員事業所へ周知

平成29年6月9日（金）

◎第38回定期総会（午後4時～）

◎講演会「事業系ごみの搬入状況等について」（午後4時30分～）

会 場 鎌倉商工会議所

◎交流会（午後5時15分～）

会 場 銀座アスター鎌倉賓館

平成29年6月14日（水）

◎（公社）神奈川県産業資源循環協会 平成29年度定時社員総会懇親会へ臨席（加藤会長）

会 場 ホテルモンテ横浜

平成29年7月13日（木）

◎平成29年度かながわ3R推進会議へ出席（加藤会長）

会 場 神奈川県市町村振興協会

平成29年7月14日（金）

◎電子マニフェスト研修会・相談会について（県環境農政局より依頼）会員事業所へ周知

平成29年8月28日（月）

◎平成29年度会員名簿を会員事業所並びに関係機関へ配布

平成29年12月7日（木）

◎産業廃棄物排出事業者向けセミナーについて（県環境農政局より依頼）会員事業所へ周知

平成29年12月13日（水）

◎正副会長会議（午後3時～）
◎理事会（午後4時～）
◎広報部会（午後4時30分～）
会 場 鎌倉商工会議所

平成30年2月9日（金）

◎研修見学会
視察先 積水ハウス エコ・ファースト パーク（茨城県古河市）
◎交流会（研修見学会終了後）
会 場 せんざん大船店（鎌倉市大船）

編 集 後 記

2017年は、[北] 朝鮮の核問題、九州 [北] 部集中豪雨、清宮幸太郎選手のプロ野球日本ハムファイターズ（[北] 海道）入団などの大きな話題から、一年を象徴する一文字として「北」の文字が選ばれました。鎌倉市で「北」と言えば、観光客に大変人気の高い [北] 鎌倉が思い浮かぶことから、今年では会報誌の表紙に北鎌倉「東慶寺」の写真を掲載させていただきました。

写真の「東慶寺」は、縁切りの駆け込み寺としても有名ですが、境内では紅白梅、桜、水芭蕉、桔梗など、全ての季節で景色を楽しむことができることから花の寺としても有名で、ミシュラン・グリーンガイドでは、鎌倉で2箇所しかない三星★★★（わざわざ旅行する価値がある）の評価です。北鎌倉には、東慶寺の他にも「円覚寺」、「建長寺」、「明月院」などの多くのお寺や美術館、有名なカフェなども点在しており、これからの季節は益々観光客も多く訪れ賑わいを増します。是非、天気の良い日には、皆様も日常から離れ歴史ある [北] 鎌倉を訪れてみてはいかがでしょうか。きっと清々しい気持ちと共に新しい発見や出会いがあると思います。

〈 広 報 部 会 〉

三菱電機(株)情報技術総合研究所	田中 清
(株)鎌倉ハム富岡商会	澤村 誠
シンロイヒ(株)大船工場	我妻 英信
中外製薬(株)鎌倉研究所	加藤 政裕
デンカ(株)大船工場	森 岳夫
ナスラック(株)ナスラック鎌倉工場	高嶋 真義